

mudef news vol.52

一般財団法人mudef
General Incorporated Foundation mudef
www.mudef.net

mudef newsは、国連ミレニアム開発目標（MDGs）を軸に、音楽とARTを通じた、よりよい世界づくりを目指す、一般財団法人mudefの「今」をお伝えするニュースレターです。

mudef news is a monthly report on mudef's current activities, which aim to change the world in a better way through music and art.

2015年9月15日発行



CONTENTS



蚊帳配布の現地マラウイ訪問 【Love is Free Campaign】

-P2

マゴススクールが音楽大会出場 【magoso project】

-P2

虫めがねで森を覗くイベント 【MISIAの森】

-P3

「MISIA × YOKOSHAMA フォトコンテスト」

-P3

馬との触れ合い 【HAPPY BATTON PROJECT】

-P4

mudef infotmation

-P4



蚊帳配布の現地マラウイ同行【Love is Free Campaign】

マラリアの脅威にさらされる子どもたちに、マラリア予防のための蚊帳を配るmudefの「Love is Free Campaign」。9月上旬、アフリカのマラウイで、6回目となる蚊帳の配布が行われました。今回は2000張を調達し、これまでに配布した蚊帳はなんと10500張！mudefスタッフは、この1万張を超えた記念すべき配布に同行すべく、現地を訪れました！滞在は9月2日～5日というタイトなスケジュールでしたが、現地での様子を少しご紹介します。

＊＊1日目＊＊

初日のナミテテ地区は、mudefが支援するエイズ孤児サポートのNGO「コンソル・ホームズ・オルファン・ケア(CHOC)」の本部があるエリアで、今回も懐かしい歓迎の歌で出迎えてくれました。ここでの配布は約300張。配布場所にはたくさんの子どもが集まり、1人1人に蚊帳を手渡しました。今回は、混乱を防ぐために子どもたちの事前確認を行っていましたが、「何かもらえるのでは」と押しかける子どもも多く、優先順位の判断が難しい現場となりました。

＊＊2日目＊＊

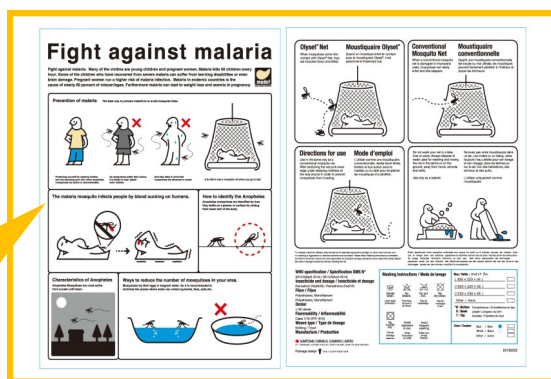
2日目のンチェウ地区は、首都のリロングウェから車で約3時間。予定していた蚊帳の配布は400張で、初めに、エイズ孤児など、CHOCが特に支援が必要だとしている子どもたちに配りました。その後も、置かれている状況に応じ、順番を決めて配りましたが、ここでもやはり、その意味を十分に理解せず、「ただ欲しい」という人もいて、スタッフがなだめるのに苦労する一幕もありました。最終的に蚊帳がまだ残っているので、現地で話し合い、配布先を決定することになりました。



配布する中で、片道10kmを歩いて蚊帳を受け取りに来てくれる子どもたちを見ると、活動の重みを感じずにはいられませんでした。また、配布の合間に、「本当に求められているサポート」について活発な意見交換を行い、現地から支援の提案を受けることにもなりました。私たちの活動は、「子どもが健やかに生活することができる環境づくり」という概念が根底にあります。マラリアはもちろん、貧困など、子どもたちを取り巻く厳しい環境が少しでも改善するよう、今後も支援を続けていきたいと再認識した視察でした。

詳しい同行のレポートはHPで紹介しています。ぜひご覧ください。
<http://loveisfree.mudef.net/visit/2015/09/5.html>

今回配布した蚊帳は「株式会社たき工房」さんオリジナルデザインの蚊帳パッケージ。配布時の説明の際、とても役に立ちました！子どもたちに理解してもらうには絵が一番です。



マゴススクールが音楽大会出場【magoso project】

mudefが支援するケニア・キベラスラムのマゴススクールの子子どもたちが、8月に行われたケニア音楽フェスティバル全国大会に出場しました。今回の出場にあたって、MISIA本人が子どもたちのために費用の一部を寄付しました。結果は、なんと4部門で優勝！そのほかにも、4部門で準優勝、2部門で3位入賞など、輝かしい成績を残しました。日頃の練習の成果ですよね！すばらしい活躍と成果、本当におめでとうございます。大会の様子は、ケニアのnation紙でも紹介されたそうです。詳しい成績はmudefのHPで紹介していますので、ぜひご覧ください。マゴススクールの運営に携わる早川千晶さんからメッセージも頂いています。

<http://mudef.net/magoso/2015/08/11/000823.html>



8月5日付 ケニアnation紙



虫めがねで森を覗こう 石川でイベント開催 【MISIAの森】

8月2日、石川県森林公園でイベント「MISIAの森のミクロな世界～虫めがねで森を見てみよう～」を開催しました！参加者は約40人。鎌を使って広場の整備活動をした後、みんなで虫メガネを持ってMISIAの森を1時間ほど探索しました。森林公園のスタッフの方に説明を受けながら、昆虫や植物のつくりをじっくり観察。よく見てみると、単純だったり複雑だったり、その構造は様々で、改めて生命の不思議と、生き物が共存する森の魅力を再確認する機会にもなりました。途中で大きなクワガタも発見！子どもも大人も大興奮でとても充実したイベントになりました。晴れて暑い1日でしたが、夏休みの良い思い出になったかな♪当日レポートも「SATOYAMA BASKET」のHPで公開しています。

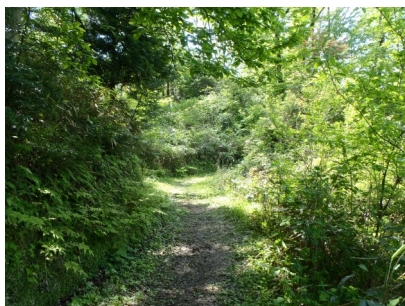
<http://satoyamabasket.net/forest/2015/08/-82misia-330-misia.html>



《写真、ただいま審査中…》

石川県では、この夏、写真コンテスト「MISIAの里山ミュージアム」を開催しました。里山や里海、石川の豊かな自然の魅力を切り取った作品を8月31日まで募集しました。現在、みなさんから頂いた写真の審査を進めています。結果は、10月毎週月曜日放送の15時台の石川エフエム「ciao!(チャオ)」内でMISIA自身が発表します。楽しみにしていて下さいね！写真は、石川県公式Facebook「MISIAの里山ミュージアム」でご覧いただけます。

<https://www.facebook.com/satoyamamuseum>



mudefでは、2011年から石川県森林公園（石川県河北郡津幡町）で森の保全活動を通じて生物多様性の保全の重要性を訴える、「MISIAの森」を実施しています。同プロジェクトでは石川県、津幡町の全面的な協力を受けて森の保全活動を行う他、子どもたちが住む未来の地球への希望を込めて、子どもたち自身が未来を考えていくきっかけとなるような「豊かな森」作りを、アートを通じて行います。

[\(http://satoyamabasket.net/forest/\)](http://satoyamabasket.net/forest/)



「MISIA×YOKOHAMAフォトコンテスト」

横浜市栄区では、9月から、区内の豊かな自然を多くの人に発信していくことを目的に、「MISIA×YOKOHAMAフォトコンテスト」を開催しています。応募期間は約半年。MISIAも審査員として参加します！秋から冬にかけて自然や生きものが見せる様々な表情をカメラを通して見つめてみませんか。ご応募お待ちしております。

詳細は後日、横浜市栄区役所HPに掲載されます。期間中、写真教室も開催予定。こちらも注目！

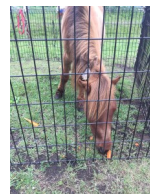
<http://www.city.yokohama.lg.jp/sakae/guide/kusei/moripro/>



馬との触れ合い【HAPPY BATTON PROJECT】

6月19日、神奈川県藤崎市の「みその子どもの家」で暮らす子どもたちが馬と触れあうイベントを実施しました。ポニーをはじめ3頭の馬が来園し、幼稚園から小学生までの子どもを中心に、約40人が乗馬体験やニンジンのはきやり、毛づくろいなどを体験しました。はじめは恐る恐るだった子どもたちも次第に積極的になり、自分から進んで馬の世話をするように。馬に乗ることで、生き物との触れ合いで得られる喜びや安心も感じてくれたようでした。EFPのボランティアさんたちにも手伝って頂きながら、とても素敵な1日となりました。当日のレポートも掲載していますので、こちらをご覧ください。

http://mudef.net/hbp/assets/happybatton_0619misono.pdf



子どもたちが安心して暮らし、未来への夢を持つことができる社会は、私たちが暮らす社会が成熟し、すべての人が、等しく安心して暮らすことができる社会でもあります。mudefでは、特に支援を必要とする子どもたちを対象にアニマルセラピー（動物と触れあい、心を癒す）プログラムを実施、神奈川県横浜市の児童相談所を中心に訪問プログラムを運営します。
(<http://mudef.net/hbp/>)



mudef information

【MEDIA掲載情報】

▼ソトコト10月号(9月5日発売)

MISIAあふれ出る想い「サイレント・カフェで～後編～」

9月号に引き続き、東京の三鷹市にある「サイレント・カフェ」でMISIAがカフェの代表や耳の不自由な接客スタッフと対談しました。



【mudef HPコンテンツ更新中！】

▼mudef blog (<http://www.mudef.net/mdgsblog/>)

MDGs最終報告世界の行方 etc...

▼SATOYAMA BASKET (<http://satoyamabasket.net/>)

「読む」ニホンウナギ etc...



facebookも随時更新中！ぜひご覧ください。

<https://www.facebook.com/foundationmudef>

We are mudef

mudefは、音楽(music)とデザイン(design)を組み合わせたコトバ。
地球には、解決しなくてはならないコトがたくさんあります。様々な問題に取り組むためには、国境を超えて人びとが協力し合うことが大切。
そのために生まれたのが、mudef(ミューデフ)。
「地球と人類が直面する宿題解決をちょっぴりでもお手伝いしたい。国境も言語も人種も超えるチカラを持つ音楽とデザインの特技を活かして！」
そう考えるアーティストの集まりです。

We have so many issues to solve. To solve the problems, it is crucial that people cooperate with each other beyond borders. We, mudef, was established for that purpose. The term mudef is a combination of the words music and design. We want to contribute to solving the issues the Earth and human beings are facing, even if only slightly, through exploiting the special power of music and design that goes beyond borders, languages and races. mudef is a group of artists who share that principle.

一般財団法人mudef事務局 Secretariat of mudef
TEL: +81.3.5414.7778 info@mudef.net

